# まほうつ会新聞

発行日：２０２１年２月１日　№１１

2月号

医療法人 まほうつ会

## 宮川理事長ごあいさつ

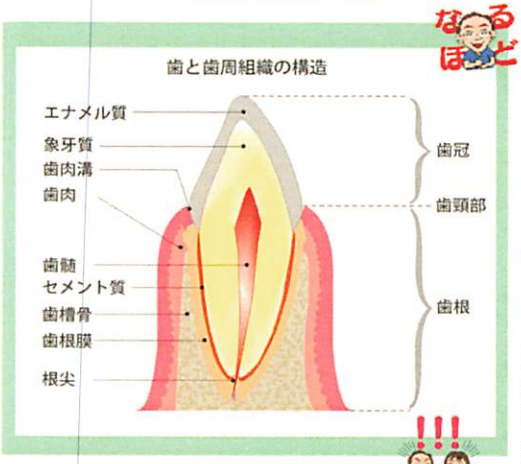
みなさんこんにちは。1月にしては寒暖の差が激しく、服装の調節に気を使いますね。コロナウィルス感染が相変わらず世間で話題になっていますが、みなさんが感染対策をしっかりされているせいか、季節性のインフルエンザの発生が少ないようです。インフルエンザは重症化すると、脳症や肺炎を起こす恐ろしい病気です。手洗いの励行、密集の場所を避ける、体調不良の時は学校や幼・保育園を休むといった対策を徹底していきましょう。

## 冬に多い外傷に気をつけましょう

寒い日が続いている毎日です。この時期は歯・口の怪我がお子さまに増えております。気温が低いと体が硬かったり動きが遅くなり、身体をうまく使うことができないこともあります。また、上着を羽織って服装的にもバランスが上手くとれず転倒したりすることもあります。歯や口の怪我をした際の対応について、今月はご紹介させていただきます。

知っているかなぁ～？「歯」の構造はこうなっているニャン！！

なるほど




### ★歯のけがについて

歯のけがには、割れたり折れたりする場合（破折性の外傷）と歯が抜けそうになる場合（脱臼性の外傷）があります。目に見えるけがと、そうでないけががありますので注意が必要です。

**永久歯は生涯つかう大切な歯です。**

### ★歯の症状について

①歯が欠けた。
②歯がグラグラになった。
③歯の位置がずれた。
　めり込んだ。
④歯が抜け落ちた。
　なくなった。
⑤歯が変色した。
　歯肉が腫れてきた。

### ★応急処置の基本

**３０分以内の受診がポイントです！**

**吐き気やめまいがみられる（頭部の外傷が疑われる場合）**

子どもの意識状態や反応を確認して、歯科治療の前に以下の専門診療科　（脳外科など）を受診することをお勧めます。

**歯肉から出血している、歯がグラグラしている、位置がずれた**

まず止血を行います。うがいや濡らしたガーゼで出血部分をきれいにしてから、清潔なガーゼなどで出血部分を押さえて止血を図ります。歯肉が切れていたり、歯根が折れたり、歯の位置がずれていることも多いので、早めに歯科医院を受診しましょう。

**歯が欠けた**

大きく欠けた場合は神経（歯髄）まで達していることが多く、放置すると痛みが出たり、神経が死んでしまったりしますので、**早急に歯科医院を受診**しましょう。

**歯が抜け落ちた**

永久歯が抜け落ちた場合、条件がよければ歯を元の位置に植え直す（再植）ことができます。一般的に、歯の組織が生きている短時間のうちに再植すると予後が良好といわれています。できれば**受傷後30分以内**に処置することが望ましいため、脱落した歯を**触らず**に**歯の保存液**」か**「牛乳」**につけるか**ラップ**などに包んで、できるだけ早く受診しましょう。

保存液

## コロナ感染予防対策

「COVID-19の感染拡大の対策」として医療法人まほうつ会の両院では、安心安全の歯科医療を提供しています。全国でコロナウイルス感染が広がっていることから、感染拡大防止について、私たちも日々考え行動しております。また、更なる考慮した診療を行い、特に都城ハーミィに関しては以前でお知らせしました対策の加え、下記の対策を行いより一層現在も努めております。

①COVID-19問診票を再開し、発熱にチェックがある場合には検温をお願いします。
②呼び出しブザーは第二駐車場まで届きますので、お車での待機をおすすめしております。
③待合室の商品陳列棚をビニールで覆っております。

※ハーミィでのご褒美の引換券をお持ちのご家庭は、次回のご来院の際にご持参ください。

**※両院WEBでのご予約は中止しておりますのでご了承ください。**

## 2月の診療カレンダー

STOP! 感染拡大 COVID-19

**平日**
８：２０～１１：２０
１３：２０～１７：４０

**土曜**
８：００～１１：４０
１３：４０～１７：２０

**午後診察**
①１３：４０～１７：４０
②１４：００～１７：４０

感染症対策実施 歯科医療機関